

市民説明会(高取小学校区)質問意見に対する回答一覧表

No.	質問・意見	回答G
1	豊田会以外との交渉はしたのか？	平成21年4月に医療法人豊田会と協定を締結しており、同法人以外とは、交渉していません。
2	(2)豊田会への新設病院の土地の無償供与について。建物+駐車場の面積と固定資産評価額。	土地の面積は、7,615.1㎡です。土地の中に一部、民地もあることから、固定資産評価額は算定できません。
3	(3)豊田会への財政支援 ①病院建替え補助金、最大22億円限度と理解して宜しいでしょうか？ ②開業後の財政支援はあるのか？	① 上限20億円を補助します。 ② 移転新築後は、医療法人豊田会に自立した経営を求めています。
4	病院の赤字改善は現実的なことなのでしょうか？	現状の病床数での赤字改善は、現実的で無いことから移転新築を行い、安定した経営を行っていただきます。
5	新しい病院のあり方で医療機能の充実はすばらしいと思うが高浜分院の閉院が医師不足の理由の中でその人に対しては確保できるのか？	移転新築後の人材については、医療法人豊田会において確保されます。
6	中央公民館のホールがいつまで使えるのか具体的な日が聞きたかったです。	現在、調整中ではありますが、11月中旬までの利用を考えています。
7	中央公民館(市民ホール)の不具合点 1、吊天井一補強方式とコスト比較 2、雨漏り一雨漏り位置と雨仕舞方式とコスト比較 3、空調一現状の空調方式と機種選定とコスト比較 4、その他不具合部位と改修仕様とコスト比較	直近では緊急修繕として、空調設備の改修と音響設備の改修、ホールつり天井改修工事が必要となり、約1億3千万円の改修費が見込まれます。また今後、天井補強工事・外壁落下防止工事(タイル)、外壁防水工事等の費用が見込まれます。
8	市の財政の強化のために中長期的にどのような計画を立てておられますか？	・現在は、総合計画の中期基本計画(期間4年)の財政的な裏付けを示すための計画として、中期基本計画の計画期間に合わせた平成26年度～平成29年度の財政計画を定めています。 ・今後は、厳しい財政運営が強いられるなか、既存事業を維持し、更に新しい事業を加えることは難しく、どのような施設を残し、どのような施設を廃止するのか、その他の行政サービスを含めて思い切った事業の取捨選択を行っていかねばならないなかで、市民の皆様から一定の理解を得るためには、将来世代を含めて、20年間の長期の視野で歳入と歳出をシミュレートしてみて、それを踏まえてどのような対策が必要か、合理的な説明を行っていくための財政計画として、「長期財政計画」の策定が必要になると考えています。 ・この「長期財政計画」は、現在作成中であり、平成28年3月頃お示しする予定です。
9	『限られた財源』とありますが財源を延ばす工夫は？	・将来にわたり安定した税収を確保するため、総合計画の中期基本計画において、企業ニーズに合わせた新たな工業用地を創出し企業誘致を進めるとともに、地場産業・地域商品である三州瓦の振興をはじめ中小事業者の販売促進・販路開拓に対する財政的支援など、地域経済の活性化に向けた取組みを推進することとしています。 ・あわせて、税負担の公正性を保つため、収納率の向上に向けた取り組みを強化するとともに、使用料・手数料についても積算基準や定期見直しなどの一定のルールづくりを行い、受益と負担のあり方について、受益偏在の改善を検討しています。
10	中央公民館は指定管理が平成30年度まで残っているのだが、説明の中に一言も出てこないのは何故か？ かわら美術館は説明の中で何度も出てくるのに中央公民館は資料にも記載されていない。なぜ？	指定管理につきましては、南部公民館を除く他の地区公民館を含めた契約となっており、指定管理業務は中央公民館が廃止されても他の公民館の業務は残ります。ただし、中央公民館が廃止されることに伴い契約金額は減額することとなります。また、中央公民館についてもかわら美術館と同じように記載しています。
11	地区公民館を利用の際、駐車場の台数に限りがある為に中央公民館で利用していたが、中央公民館が閉鎖されてしまい、地区を利用せざるおえなくなった時、駐車場の確保は充分に出来るのでしょうか？ 又、高小へ移転後150台の駐車スペースで大丈夫なのか？	集まられる人数に応じて施設を選択していただければと思います。例えば、いきいき広場のホール、高浜エコハウス、かわら美術館の会議室やホールなど。
12	市役所を中央公民館の跡地にもっていかないのか？	本庁舎につきましては、現在の庁舎の西側に新たな庁舎の建設が進んでいます。
13	中央公民館を壊すだけではダメなんでしょうか？ 小学校、中学校の建て替えを一番に何故出来ないのか？ 学校にはたくさんの命が入っています。学校にはたくさんの未来が詰まっています。 改修してあるとはいえ、不安の残る改修です。学校に人が出入りするのには反対です。	今後の市の財政状況を考えた場合、ハコモノ施設は教育関連施設を今後も維持していくとして、それ以外の施設で提供されていた機能を複合化・集約化することで対応せざるをえない状況であり、加えて、道路・橋、上下水道といったインフラ施設の長寿命化を図る必要があることからさらに費用がかかりますので、中央公民館だけでは財政に与える影響が大きく変わることはないことをご理解願います。ご指摘のとおり、将来の子どもたちの成長は高浜市にとって大きな財産ですので、学校環境を整えていくこと、複合化には子どもたちの安全を最優先に考えて検討してまいります。

質問

14	公共施設の取壊し後の跡地の活用方向性が分からない。	説明会の資料として配布させていただきました推進プラン見直し案には、複合化を検討する期間をお示しており、この期間内で跡地活用も検討してまいります。	行政G
15	今後整備が本格的に始まる時には本日の様な説明会を小学校区ごとに開催してもらえるのでしょうか？	はじめに学校関係者、施設利用者の方からと意見交換する場を設けてまいります。その後に説明会の開催を考えています。	行政G
16	・建て替えに伴う費用の概算予算の組み立ては？ ・高価な教材で耐用年数を増やすのではない方法を取って欲しい。	具体的なレイアウトプラン、建物構成を踏まえ積算をしております。そこには、国からの補助などを効率的・効果的に活用できるよう努めるとともにコスト意識をもって算定してまいります。	行政G
17	(1)高浜市公共施設マネジメント基本条例の公共施設に明記されております。市庁舎のリース料年間①7千万円、20年間33億円の歳出の費用は投資的経費の扱いと考えますか？	リース料には、建設費、維持管理費、運営費が含まれていますが、投資的経費と捉えています。	行政G
18	・周辺自治体との公共施設の連携は今後ありえますか？（更なる複合化）	周辺自治体の公共施設は、既に他の市民と同様の利用料金が設定されています。	行政G
19	『公共施設のあり方』に対して『減らす』という表現でなく集約化、効率化を図る為にとって欲しい。(予約、スケジュール、調整が難しい) ・経費削減は良いが、精神的な面が心配。	公共施設のあり方の基本方針は複合化・集約化することにより、施設を有効活用することにあります。これまで提供されていたサービスは極力維持できるよう努めてまいります。	行政G
20	高取小学校区の公共施設の中で、高取小学校の建替えに併せ、他の施設の機能を複合化することを目指すがありますが、老朽化、耐震化が現在も対応されていない施設において、小学校の建替えまでにかんがりの何数があります。複合化を予定している施設での、小学校建替えまでに老朽化、耐震化の計画がされていますか？ 早急な対応が必要かと思えます。悠々たかとり(みどり学園)、老人憩いの家、北部、南部	複合化するまでの間は、利用者の安全が確保できるよう、施設の点検や調査を定期的に行い、その状況を踏まえ、計画的な修繕を実施してまいります。	行政G
21	・病院の建替えについて20年以上市民なのに今日まで(先月まで)知りませんでした。ビックリです。今日皆さんがおっしゃってたけれど、市民に必要か？どうか？をまず問うてから決定すべきじゃないか？と本当に思います。 ・産科、小児科がないので、若い世代には余り使われないのではないかと思う。 ・自分も大きい検査をする時、高浜分院には行かず刈総本院か安城更生へ行く。これだけの(今より大きい規模)病院を造る必要があるのか？と思えますが。	今後の医療は、2次医療圏毎の地域での完結と、疾病の症状に応じた病院機能が求められてきます。刈谷豊田総合病院は、高度急性期や急性期を担う病院としての役割が今以上に求められます。一方で、高浜分院は、急性期後の回復期を担う病院としての機能を果たすこととなり、どの病院の機能とも重ならない大きな役割を果たすこととなります。	保健福祉G
22	・病院のあり方について ①民営化したことで、医師不足とありましたが、この病院で医師を続けていくことへの不安(他に条件の良いところあり)などではなかったのか？というところで新病院構想はこれからソフト面での保障はできますか？※近隣の状況を見ていると、大病院に患者は集中していますが健全経営は可能か？	国の研修医制度の影響で高浜市立病院の医師が不足し、病院の存続のため豊田会に民間移譲することとなりました。移転新築後は、本院は高度急性期及び急性期を、高浜分院は回復期及び慢性期を担うこととなります。	保健福祉G
23	病院の建替えは反対です。このままでの経営努力をするべきだ。	病院の建替えは、豊田会へ移譲した時の条件です。現在の建物では病床を増やしたり、診療体制を強化することは難しく、毎年2億円近い赤字が発生し、高浜市もその一部を負担しています。病院建替えにより、自立した経営を求めていきます。	保健福祉G
24	・説明会の中で『豊田会に期待する』と言い方に違和感がありましたが、どのような意味でしょうか？	病院の経営主体は豊田会ですが、市が財政支援している以上、病床を増やすことや医療と介護の連携について、要望するとともに期待しています。	保健福祉G
25	・公民館等の使用する人たちが申込みするグループに限定された予約が目立つ。 ・グループの利用日数を月に回数を決めるようにしていただきたい。	公民館の稼働率は、すべての施設で30%以下となっています。また、公民館以外にも、コミュニティ・プラザや女性文化センターなどがあり、ご利用いただける環境は整っていると考えています。	文化スポーツG
26	・エコハウスは必要なのでしょうか？	高浜エコハウスは、ごみの資源化率の向上、環境保全に対する意識の醸成等を図るとともに、高齢者、障がい者、子どもをはじめとするすべての市民が共生できる社会の構築に向けて、高齢者の健康保持、障がい者の就労支援等を推進するため、平成20年4月に開館し、平成26年度実績で年間約1万3,000人のご利用をいただいております。少なからず上記の目的達成に寄与している施設であると考えています。しかしながら、今後の社会情勢等の変化により、柔軟に施設の活用は検討してまいりたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。	市民生活G
27	高浜エコハウス 1、高浜の中心地であり中央公民館の取壊しも検討されている中、集会施設機能を残し、環境に関する業務の内資源ゴミ収集エリア、ストックヤードの移転、縮小を計るべきである。	高浜エコハウスは、中央公民館の機能移転先として重要な役割を担うものと考えています。したがって、ご提案いただいた内容につきましては、現在、高浜エコハウスを利用している方の意向や費用対効果を踏まえ検討してまいりたいと考えます。	市民生活G
28	財政面で無理をすることが無いよう計画の立案、実施をしていただければと思います。	・No.8のご質問の回答でお答えしたとおり、「長期財政計画」を定め、将来に向けて持続可能な財政運営が行われるよう努めてまいります。	財務G

自由 意見	29	何を残していくかの選択はありますが、園児、児童、生徒をはじめ高浜の文化を継承、向上させていくための施設はとても大切だと思います。中公もその1つです。是非残して欲しいと思います。	今後の市の財政状況を踏まえ、学校施設などを大規模改修、建替えといった更新費用を確保することが現在考えられる方策です。申し訳ありませんが、中央公民館は機能移転せざるを得ません。しかし、文化を継承する場としては、かわら美術館のホールやいきいき広場のホールなどを活用していただくことでご理解をお願いします。	行政G
	30	公共施設のあり方は検討しなくてはならない事だが病院の移転が一番になっている事に納得できない。	病院の移転につきましては、民間移譲後、現在の敷地での建替えを検討しましたが、土地の形状が不整形であることから空きスペースを活用しての建替えは困難であり、現在の建物を建替えするには、入院患者を抱えたままでは困難であることから、移転地を探すこととなりました。いくつかの候補地を選択する中、公共施設あり方計画で中央公民館が機能移転することを踏まえ、候補地に判断した経緯があり、同時進行で検討を進めていましたので、病院の移転が一番に考えたことではないことをご理解をお願いします。	行政G
	31	市民生活に関わる事。市はアナウンスしていると言うが沢山の市民は知らない。知らないという事は充分でない事を良く理解しておくべきだと思う。	昨年から、地区説明会や市広報、市公式ホームページなどで情報提供させていただきましたが、まだまだ十分ではないことは認識していますので、今後もタイムリーな情報発信をまいります。	行政G
	32	将来のことまでよく考えてくださると安心しました。しかし、中央公民館の跡地に病院というのは立地の面に不満があります。まちの中心の一番いい場所に病院というのは少し残念です。明るいsymbolとなるものが欲しいです。それぞれの学校を整備されるのも大切ですが市の子供たちのsymbolとなるもの何か必要ではないでしょうか？	公共施設のあり方は、学校を地域コミュニティの核と位置付け、他の公共施設の複合化を図るとしており、本市が目指す公共施設の姿は、学校に、高齢者、親世代、子ども、地域住民が集い、新たな交流の拠点が形成されるというものです。今後は、各学校がその地区のシンボルとなることを描いています。	行政G
	33	・前向きに活力のある高浜市を目指してください。 ・無責任な意見(発言)が多く申し訳ありません。	市民の皆さまにはご不便をおかけしますが、今後、高齢化が進行する中、生産年齢人口がほぼ横ばいに推移するという結果を踏まえ、厳しい財政状況の中で、持続し続けられる自治体として将来の高浜市民につなぐために検証、見直しを行いながら計画を進めてまいります。	行政G
	34	集会機能の集約 ・ローカルコミュニティが減るのではないのか？ ・高齢者等の集まり、人と人との繋がり、のやり場は？	地域コミュニティの拠点として学校を位置付けています。集会機能を集約することで、新たな交流が生まれます。このことは、将来都市像であります「思いやり 支えあい 手と手をつなぐ 大家族たかはま」につながるものです。	行政G
	35	学校(学区)経営の格差・競争意識に繋がらないように願いたい。	各学区の特色が現れるよう、関係者等と意見交換をする中で、検討してまいります。	行政G
	36	公共施設のあり方は税金と一体のものだと思いますがあるにしても市が主導して財政を豊かにする市としての取り組みを計画すべきだと思います。地方自治の時代、市独自に取り組めることがもっとあると思います。	公共施設のあり方は、総量圧縮を図ると、行政サービスの見直しの両輪で進めていく必要があります。ご指摘のとおり、税金増のための企業誘致や現在提供している事業の見直しなど、総体的に取り組んでまいります。	行政G
	37	・スポーツ施設は学校の施設に入れていく考えはないでしょうか？ ・学校の安全面について詳しく知りたいです。 ・もっと若い住民への説明と理解を求められるような工夫をした方が良いのでは？	スポーツ施設につきましては、体育センターで提供しているサービスは、高浜小学校にサブアリーナを設けることで対応するとともに、学校開放を有効に活用していただきますようお願いします。また、学校の安全面については、セキュリティラインを設けるなど、子どもの安全を最優先に検討してまいります。学校の複合化に対しましては、PTAなど学校関係者との意見交換を行う中で、検討してまいります。	行政G
	38	・高取小に集約するか、老人が長い道のりを歩かなければいけないので考えて欲しい。 ・健康自生地が高取に3つしかない。何とかして欲しい。	高齢者の方が徒歩で移動できる範囲は限られています。こうしたことも考慮して利用者の方の意見を伺いながら、その利用について検討してまいります。健康自生地につきましては、市内全域へ展開できるよう自生地の創出に努めているところです。	行政G
	39	「民間経営」等、専門的な用語もあったのでもう少し優しく説明して頂けると嬉しいです。理解力が上がります。	市民の皆さまにご理解いただけるよう説明させていただきますので、ご指摘の点については、専門用語をさけて説明できるようにしてまいります。	行政G
	40	高浜小体育館に音楽が出来るホールの機能をしっかり備えてほしい。	基本は小学校の体育館となりますが、できる限りホール機能が有するような設備を整備したいと考えています。	行政G
	41	学校に公共施設を集約するのは賛成です。そのために教員が動くのはちょっと……。	学校への複合化を進める際には、教職員の方の負担を軽減できるような体制を整えていきたいと考えております。	行政G
	42	公共施設 あって当たり前だと思っておりましたが、無くなるのは単純にやはり寂しいなと思いました。ホールのない市は心も無い。	中央公民館は施設はなくなりますが、そこで提供されています集会機能やホール機能は、他の公共施設で提供できるよう検討してまいります。	行政G
	43	・学校施設を共有利用では子供の安全、安心が守られる様に十分検討が必要。 ・高浜市のあるべき姿が明確に見えてこない。	学校施設へ他の公共施設の機能を複合化・集約化することにつきましては、子どもの安全を最優先に検討してまいります。また、モデルケースとして高浜小学校への複合化を現在検討していますが、高浜小学校をみていただくことで、今後、高浜市が目指す姿をみていただければと思います。	行政G
44	複合化した施設が本当に市民の方が納得できる「よい、らしい」施設を作って欲しい。	ご指摘のようになるよう関係者と意見交換をする中で、検討してまいります。	行政G	
45	身の丈にあったサービスを行ってください。	公共施設のあり方につきましては、施設の総量圧縮を図るとともに、行政サービスの見直しを現在進めています。その中では、ご指摘のとおり本市の財政状況を考慮し、身の丈にあったサービスとなるよう見直しを検討しています。	行政G	

46	夕張市のようにはなりたくないで宜しくお願いします。	公共施設のあり方は将来の高浜市の人口動態、経済情勢を見据えた中で、市の財政状況を見通した中でプランを作成しています。まさにご指摘のような状態にならないための取組みです。市民の皆さまには、ご不便をおかけしますが、将来の高浜市が自立して持続し続けられる自治体でいられるよう、子どもさんやお孫さんなどにつなぐために計画を進めてまいります。	行政G
47	・個人的な質問者が多く他の聴講に迷惑。		-
48	1、説明内容が大量にあり、相当聞く方も大変でした。 2、又テーマが広すぎ。説明内容も概要情報で総論的。更に深く細かく知りたいと思うが情報無く納得しづらいものがあります。 3、市民の目線、一般社会からの目線が必要と感じました。		-